

はじめに

ここでは、『Cisco Configuration Engine アドミニストレーション ガイド』の対象読者および表記法について説明します。さらに、入手可能な製品マニュアルを示し、マニュアルおよびテクニカル サポートの入手方法についても説明します。次の事項について説明します。

- 「対象読者」
- 「表記法」
- 「関連資料」
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」



本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。

対象読者

このマニュアルは、主に次の読者を対象としています。

- ハイエンドのネットワーク機器の導入に精通したシステム管理者
- Cisco IOS ソフトウェアに精通した、インターネットワーキング機器の導入と設定を担当するシステム管理者

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

項目	表記法
コマンドおよびキーワード。	太字
ユーザが値を指定する変数。	イタリック体
オプションのコマンド キーワード。オプ ションの選択は省略できます。	角カッコ ([]) で囲まれた任意 の文字
オプション セットの中から選択する必須の コマンド キーワード。1 つのオプションを 選択する必要があります。	波カッコ ({ }) で囲み、縦棒で 区切られたオプション
セッション情報およびシステム情報の表示 出力。	screen フォント
ユーザが入力する情報。	太字の screen フォント
ユーザが入力する変数。	イタリック体の screen フォント
メニューの選択。	[Option] > [Network Preferences]



「*注釈*」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイント アドバイス

「時間節約になる操作」が記述されています。この段落に記述された操作を実行することで、時間を節約できます。



「警告」です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

表 1 に、Cisco Configuration Engine について入手可能なその他のマニュアルを示します。

表 1 Cisco Configuration Engine マニュアル

マニュアル タイトル	入手可能な形式
Cisco Configuration Engine Installation and Configuration Guide 3.5	このマニュアルは、次の形式で入手できます。
	• 製品 CD-ROM に収録
	• Cisco.com に掲載
<pre> 『Cisco Configuration Engine Administration Guide 3.5』</pre>	このマニュアルは、次の形式で入手できます。
	• 製品 CD-ROM に収録
	• Cisco.com に掲載
Cisco Configuration Engine Software Development Kit API Reference and Programmer Guide 3.5	このマニュアルは、次の形式で入手できます。
	• SDK CD-ROM に収録
	• Cisco.com に掲載
Troubleshooting Guide for Cisco Configuration	• Cisco.com に掲載
Engine 3.5	
$\llbracket \textit{Release Notes for Cisco Configuration Engine 3.5} \rrbracket$	• Cisco.com に掲載
Readme First for Cisco Configuration Engine 3.5	• 印刷マニュアルが製品に同梱

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html

『What's New in Cisco Product Documentation』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。